

## 設問<データ形態>・カテゴリー一覧

<S>：単数回答 <I>：数値回答 <M>：複数回答 <F>：自由回答

### No. 設問 カテゴリー

- 1 【Q1】性別<S>
  - (1) 男性
  - (2) 女性
  - (3) その他
  - (4) 回答しない
- 2 【Q2】年齢<S>
  - (1) 20歳未満
  - (2) 20歳代
  - (3) 30歳代
  - (4) 40歳代
  - (5) 50歳代
  - (6) 60歳以上
- 3 【Q3】雇用形態<S>
  - (1) 正社員
  - (2) 契約社員・嘱託職員
  - (3) パートタイマー・アルバイト
  - (4) 自営業
  - (5) 専業主婦（夫）
  - (6) 学生
  - (7) 無職
  - (8) 定年退職済み
  - (9) その他
- 4 【Q3-9】その他 雇用形態<F>
- 5 【Q4】特別講演の受講経験<S>
  - (1) ある
  - (2) ない（今回は初めて）
- 6 【Q5】受講したことがある講演の内容<M>
  - (1) 未来の都市デザイン
  - (2) 災害に負けない都市デザイン
  - (3) ものづくりの革新
  - (4) 感染症の歴史
  - (5) 世界経済から考える日本経済の今後
  - (6) メディアリテラシーを考える
- 7 【Q6】今までの受講回数<I>  
{
- 25 【Q15】ご意見等<F>

アンケート設問と数字の対応表

令和〇年度  
特別講演に関するアンケート調査票

1. ご回答者様についてご記入ください。

《問1》あなたの性別をお答えください。【該当するもの1つを選択】

1. 男性       2. 女性       3. その他       4. 回答しない

《問2》あなたの年齢をお答えください。【該当するもの1つを選択】

1. 20歳未満       2. 20歳代       3. 30歳代       4. 40歳代       5. 50歳代  
 6. 60歳以上

《問3》あなたの現在の雇用形態をお答えください。【該当するもの1つを選択】

1. 正社員       2. 契約社員・嘱託職員       3. パートタイマー・アルバイト  
 4. 自営業       5. 専業主婦(夫)       6. 学生  
 7. 無職       8. 定年退職済み       9. その他

2. 特別講演についてお答えください。

《問4》あなたは今までに特別講演を受講したことがありますか。【該当するもの1つを選択】

1. ある       2. ない(今回が初めて)

問4で「1. ある」を選択した場合に回答してください。

《問5》受講したことがある講演をお答えください。【当てはまるもの全てを選択】

1. 未来の都市デザイン 持続可能なエネルギーと自然との調和  
 2. 災害に負けない都市デザイン  
 3. ものづくりの革新 AIと産業のこれから  
 4. 感染症の歴史 病気を克服した人々の暮らしを学ぶ  
 5. 世界経済から考える日本経済の今後  
 6. メディアリテラシーを考える

《問6》今までに何回くらい受講していますか。【数字を記入】

回

∩

4. 御意見

《問15》御意見などありましたらご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございます。

●データ内容（数値）はカテゴリー番号です。カテゴリー番号は設問一覧シートを参照してください。  
 N・・・不明 P・・・非該当 <SA>：単数回答 <MA>：複数回答 <IN>：数値回答 <FA>：自由回答

設問番号	1	2	3	4	5	6	7	25
データ形態	<SA>	<SA>	<SA>	<FA>	<SA>	<MA>	<IN>	<FA>
設問記号	Q1	Q2	Q3	Q3-9	Q4	Q5	Q6	Q15
設問項目	性別	年齢	雇用形態	その他雇用形態	特別講演の受講経験	受講したことがある講演の内容	今までの受講回数	ご意見等
サンプル番号	カテゴリー番号							
1	1	4	4	P	1	2, 4	1	N
2	2	5	9	両親が要介	1	4	1	駐車場に車
3	1	6	5	P	1	1	1	N
4	1	1	6	P	1	2	1	N
5	1	3	1	P	1	2, 5	3	N
6	1	2	1	P	2	P	P	N
7	1	3	1	P	2	P	P	N
8	1	2	6	P	2	P	P	今回初めて
9	2	3	3	P	1	6	3	(1)子ども同
10	1	6	8	P	1	4, 5	5	N
11	2	5	4	P	1	4	1	N
12	1	3	4	P	1	5	1	N
13	2	2	1	P	1	2, 4	2	N
14	2	5	5	P	2	P	P	N
15	2	4	N	P	1	6	1	N
16	3	4	1	P	1	2	1	N
17	1	6	2	P	1	1, 2, 4, 5	4	定年退職後
18	2	2	2	P	1	N	1	N
19	2	5	1	P	1	4, 6	2	N
20	2	5	1	P	2	P	P	N

通常の納品データ  
 無回答 =N  
 非該当 =P  
 複数回答 =カンマ区切り

どちらでも対応可能。  
 御見積に含まれています。  
 別途、SPSSラベル付も可能です。  
 ご相談ください。

●データ内容（数値）はカテゴリー番号です。カテゴリー番号は設問一覧シートを参照してください。  
 99・・・不明 88・・・非該当 <SA>：単数回答 <MA>：複数回答 <IN>：数値回答 <FA>：自由回答

設問番号	1	2	3	4	5	6						7	25
データ形態	<SA>	<SA>	<SA>	<FA>	<SA>	<MA>						<IN>	<FA>
設問記号	Q1	Q2	Q3	Q3-9	Q4	Q5						Q6	Q15
設問項目	性別	年齢	雇用形態	その他雇用形態	特別講演の受講経験	受講したことがある講演の内容						今までの受講回数	ご意見等
カテゴリー番号	(4)	(7)	(9)	(1)	(2)	Q5-1	Q5-2	Q5-3	Q5-4	Q5-5	Q5-6	(1)	(1)
						未来の都市デザイン	災害に負けない都市デザイン	ものづくりの革新	感染症の歴史	世界経済から考える日本経済の今後	メディアリテラシー		
1	1	4	4		1	0	1	0	1	0	0	1	
2	2	5	9	両親が要介	1	0	0	0	4	0	0	1	駐車場に車格
3	1	6	5		1	1	0	0	0	0	0	1	
4	1	1	6		1	0	1	0	0	0	0	1	
5	1	3	1		1	0	1	0	0	1	0	3	
6	6	2	1		2	88	88	88	88	88	88		
7	7	3	1		2	88	88	88	88	88	88		
8	1	2	6		2	88	88	88	88	88	88		今回初めて参
9	2	3	3		1	0	0	0	0	0	1	3	(1)子ども向
10	1	6	8		1	0	0	0	1	1	0	5	
11	2	5	4		1	0	0	0	1	0	0	1	
12	1	3	4		1	0	0	0	0	1	0	1	
13	2	2	1		1	0	1	0	1	0	0	2	
14	2	5	5		2	88	88	88	88	88	88		
15	2	4	3		1	0	0	0	0	0	1	1	
16	3	4	1		1	0	1	0	0	0	0	1	
17	1	6	99		1	1	1	0	1	1	0	4	定年退職後は
18	2	2	2		1	99	99	99	99	99	99	1	
19	2	5	1		1	0	0	0	1	0	1	2	
20	2	5	1		2	88	88	88	88	88	88		

SPSS対応のデータ  
 無回答 =99  
 非該当 =88  
 複数回答 =01データ

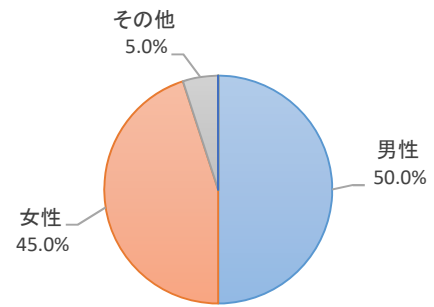
どちらでも対応可能。  
 御見積に含まれています。  
 別途、SPSSラベル付も可能です。  
 ご相談ください。

令和4年 特別講演に関するアンケート調査結果

単純集計

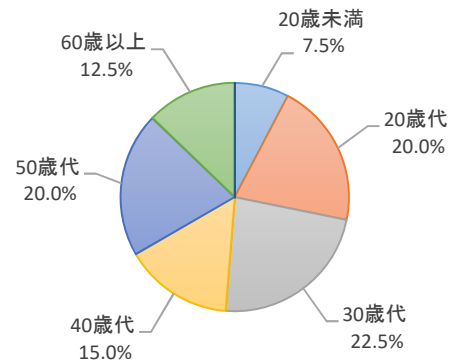
Q1性別

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男性	100	50.0
2	女性	90	45.0
3	その他	10	5.0
4	回答しない	0	0.0
	無回答	0	0.0
	回答者数	200	100



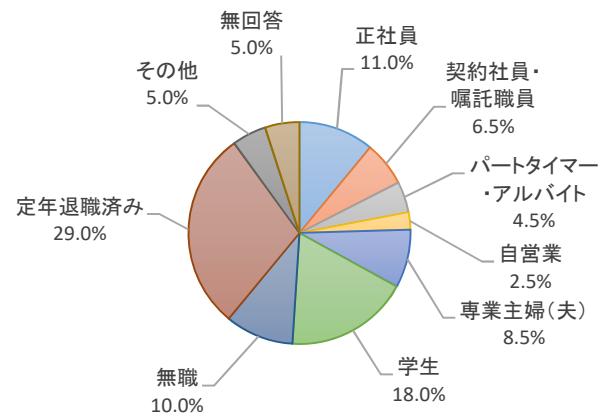
Q2年齢

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	20歳未満	15	7.5
2	20歳代	40	20.0
3	30歳代	45	22.5
4	40歳代	30	15.0
5	50歳代	40	20.0
6	60歳以上	25	12.5
	無回答	0	0.0
	回答者数	200	100



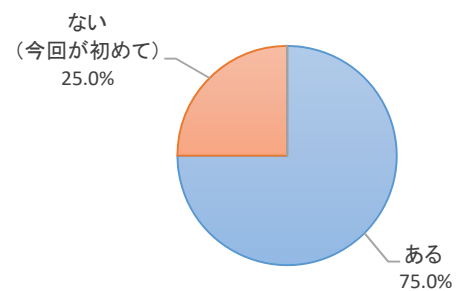
Q3雇用形態

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	正社員	22	11.0
2	契約社員・嘱託職員	13	6.5
3	パートタイマー・アルバイト	9	4.5
4	自営業	5	2.5
5	専業主婦(夫)	17	8.5
6	学生	36	18.0
7	無職	20	10.0
8	定年退職済み	58	29.0
9	その他	10	5.0
	無回答	10	5.0
	回答者数	200	100



Q4特別講演への参加経験

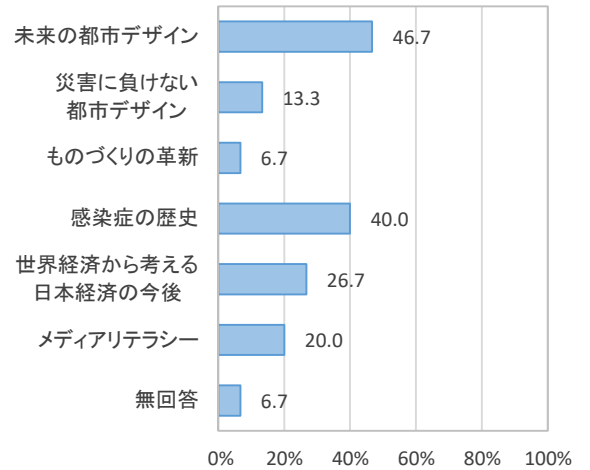
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	ある	150	75.0
2	ない(今回が初めて)	50	25.0
	無回答	0	0.0
	回答者数	200	100



単純集計

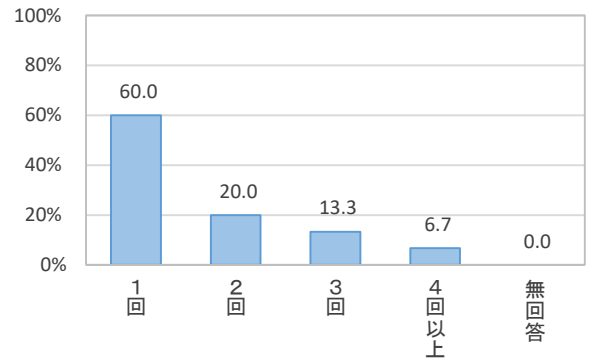
Q5受講したことがある講演の内容

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	未来の都市デザイン 持続可能なエネルギーと自然との調和	70	46.7
2	災害に負けない都市デザイン	20	13.3
3	ものづくりの革新 AIと産業のこれから	10	6.7
4	感染症の歴史 病気を克服した人々の暮らしを学ぶ	60	40.0
5	世界経済から考える日本経済の今後	40	26.7
6	メディアリテラシーを考える	30	20.0
	無回答	10	6.7
	回答者数	150	100



Q6今までの受講回数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1回	90	60.0
2	2回	30	20.0
3	3回	20	13.3
4	4回以上	10	6.7
	無回答	0	0.0
	回答者数	150	100



平均値	1.33	最大値	6
中央値	1	最小値	1

自由記述

性別	年齢	内容
----	----	----

【Q3-9】その他 雇用形態 <FA>

女性 50歳代 両親が要介護になったのでパートは止めました。現在は在宅でできる仕事を探しています。

【Q15】ご意見等 <FA>

男性 20歳代 今回初めて参加しましたがとても勉強になりました。まだ就活中なので時間が取れるか分からないけど次回も参加したいです。

男性 60歳以上 定年退職後に勉強がしたくなかったので参加しました。専門的な内容でも分かりやすく面白いです。個人的にはレジュメの字が大きいのがありがたいですね。

女性 30歳代 (1)子ども向けの講演もあると嬉しい。分かりやすかったので来年中学生になる子どもにも受講させたい。(2)リモート講座を増やしてほしい。

女性 50歳代 駐車場に車椅子専用スペースがあると良い。

フリーアンサーの回答を読みやすいようにいたします。

それぞれ、回答に必要な「属性」を付けて「属性の並べ替えをして」提出します。

箇条書きに書かれているご意見は、(1)(2)(3)と先頭に挿入し読みやすいように表記します。他、要望があればお知らせください。

他、キーワードをまとめる作業は別途費用が発生します。